



専門プログラム ID: 004

2025年度参加者募集

災害対策士 B級対応  
Disaster Management Specialist

災害廃棄物処理・支障物除去トレーニング

# The Disaster Waste Management

2019年9月20日 千葉県鋸南町の廃棄物仮置き場 (沼田宗純 撮影)

災害対応の復旧・復興に大きく影響する災害廃棄物マネジメント。

効果的に災害廃棄物処理を進めるためには、  
地域住民や民間企業の協力が不可欠です。

**災害時の安全対策を学び、  
災害廃棄物対応の基礎知識を習得し、  
地域を支える力を育成するためのプログラム。**

**練習場で実際の重機を操縦し、免許も取得できます！**

- **演習実施日**：【第1回】2025年 6月17日(火)・18日(水) 9:00～17:00  
【第2回】2025年10月23日(木)・24日(金) 9:00～17:00  
【第3回】2025年12月11日(木)・12日(金) 9:00～17:00  
【第4回】2026年 2月19日(木)・20日(金) 9:00～17:00
  - **演習場所**：DMTC×JP アクションフィールド東京 (日本郵政 高井戸レクリエーションセンター内)  
〒168-0072 東京都杉並区高井戸東1丁目16-1 浜田山駅から徒歩15分
  - **対象者**：道路啓開等に従事する建設業者、消防団員、災害ボランティア、行政職員  
※同一組織内で2名以上が修了した場合、組織にも修了証を発行します！
  - **受講形態**：講義(オンデマンド) + 実技演習 + 試験
  - **研修内容**：① 小型車両系建設機械(整地等)運転特別教育  
② 危険物・汚染物質の取り扱い  
③ 災害廃棄物仮置き場運営訓練、建設重機を用いた支障物処理訓練
- MISSION**
- ※本研修で使用する災害廃棄物及び汚染物質は模造品、映像等を使用するので、ご安心ください。
- **講師**：沼田 宗純 (東京大学生産技術研究所)、片岡 克己、水野 勝仁
  - **定員**：20名 (最小催行人数：5名)
  - **受講料**：83,200円(税込) (+税込15,800円で「災害対策士B級(災害廃棄物/DWM)」認定)  
※東京都民、消防団員、**基礎プログラム**修了者は、受講料を11,000円(税込)引き！  
※小型車両系建設機械(整地等)運転特別教育の受講料 11,000円(税込)を含む。
  - **申し込み方法**：[ホームページ](#)から。受講料は銀行振込。各回締切は3週間前。
  - **協力**：日本郵政株式会社、西尾レントオール株式会社
  - **お問い合わせ**：(一社)DMTC-SA Mail : info[at]dmtc-sa-dms.com

↓詳細↓



# Training Overview

## 事前学習

- 小型車両系建設機械安全講習（学科）
- 安全対策基礎、危険物・汚染物質の取り扱い、災害廃棄物対策について



## 一日目

- 防護資材入門体験
  - ・防護マスク等の正しい使い方
  - ・熱中症・低体温症対策
  - ・汚染物質の取り扱い(体験)
- 小型車両系建設機械安全講習（実技）
- 災害廃棄物 分別作業
  - ・基本操作訓練
  - ・廃棄物分別の操作
  - ・持ち上げ・よける・積み込み

※本研修で使用する災害廃棄物及び汚染物質は模造品、映像等を使用するので、ご安心ください。

## 二日目

- 災害廃棄物仮置き場設置訓練
  - ・適切なレイアウトとは？
  - ・住民への対処
- 災害廃棄物仮置き場運営訓練
  - ・住民以外の搬入者の対応
  - ・災害ボランティアとの連携
  - ・自治体との連携
- 支障物処理訓練
- 振り返り 意見交換

- **Level** : Performance & Operation（基本的な災害対応を体験し、自身の役割・視点から課題を把握する）
- **Target** : 共助の担い手となる事業者や地域住民等
- **Deliver Type** :
  - a. 事前動画視聴（eラーニング）・事前課題の実施  
※DMTC-CAMPUSからアクセスいただけます。
  - b. 2日間の実習・試験
- **Duration in Hours** : 約25時間
- **Training Description** : 広域同時災害時には、社会インフラが停止し、住民や地域の企業が「共助」の担い手となり、初動段階から災害対策に従事しなければ取り返しのつかない事態が発生する。公助と連携し、廃棄物処理や支障物処理に焦点を当て、災害対策を体験し、訓練する。
- **Training Objectives** :
  - ・身体のしくみを知り、防護資材によって自身を守る術を知る。
  - ・小型車両系建設機械を操縦する。
  - ・災害廃棄物仮置き場の適切なレイアウトを探る。
- **Mission Phase** : 復旧、復興
- **Focus Area** : 「42. 災害廃棄物の処理」を中心とする社会基盤システム再建分野
- **Primary Core Capability** : 調整力、判断力、行動力
- **Training Certificate** : DMTCの修了証の発行

## アクションフィールド東京について Action Field Tokyo (AF Tokyo)

日本郵政 高井戸レクリエーションセンター内に設置されたフィールドで、東京大学生産技術研究所附属災害対策トレーニングセンターが2025年度から利用。都区内中心部における行動・実践の場であり、将来的には災害対策に関する行動（アクション）を伴うトレーニング場とする予定。AF Tokyoでは、DWMの受講者は、重機練習の料金が割引になる特典を準備する予定です！



モータートレーニングの様子（2024年12月3日）



※「災害対策士C級」合格者は別途、認定料（税込15,800円）をお支払いいただくことで、「災害対策士B級(廃棄物処理 / DWM)」の認定を受けられます。詳しくは「[災害対策士HP](#)」をご覧ください。

<https://dmtc-sa-dms.com/>

